

## 一般社団法人 多治見市観光協会が始動します！

これまで任意団体として活動してきた観光協会の組織力強化の為、4月3日に法人化登記を行いました。4月25日の総会にて古川雅典多治見市長を会長とした新役員、平成29年度事業計画案、予算案が承認され、いよいよ新体制で活動が始まります。世界へ向けて、多治見の観光情報を発信していくよう職員一同一丸となって取り組んでいきますので、会員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

### 《平成29年度多治見市観光協会 事業計画から主なもの》

- DMO創設研究・・・観光庁からDMO（＝地域にある観光資源に精通し、地域とともに観光地域作りを行う法人）候補法人として登録されることにより、関係省庁を通じた各種支援メニューの提供や総合的なアドバイス等を受けられます。当協会は4月に登録申請を行いました。
- インバウンド対策・・・VR（仮想現実）技術を活用した英語によるウェブ上での観光情報発信により、世界から多治見へ個人旅行客を誘致します。
- 多治見るこみち事業・・・観光パンフレットに載っていない、町の隠れた魅力を体験するプログラムを多数集めて発信。地域の人との触れ合いを通して、多治見のファンを増やします。
- うながっぱ観光PR・・・今年生誕10周年を迎えるうながっぱ。各種イベント出演、うながっぱラッピングカー（5月18日（木）11:30～多治見市役所本庁舎前にてお披露目会）、記念イベント開催、グッズ物販施設「omiya」の運営を通して多治見のキャラクターとしての知名度アップを狙います。



暑い多治見の  
イベント・  
グルメを募集！

多治見市キャラクターのうながっぱは、2007年8月16日、多治見市が当時の国内最高気温 40.9℃を記録した時に「この暑さにあやかって町をアツく元気にしよう！」と誕生しました。どんなに暑い夏でも元気に登場して周りを笑顔にする姿は、みんなの心を掴み多治見になくしてはならない存在になりました。

夏の猛暑が続くと、うながっぱのメディア出演が増えます。同時に聞かれるのが、「暑い町ならではの体験イベントや、グルメは？」です。会員の皆様が暑さにちなんで開催するイベントや、メニュー化したグルメ情報は、積極的にPRしていきますので是非事務局まで情報をお寄せ下さい。

## Mimir ハンス・カールソンさんインタビュー

(合同) Mimir (ミミル) 共同代表/技術責任者

私は30年程日本に住んでいる。2年前に東京から多治見に引っ越し、この二年間の色々なエピソードや瞬間が沢山記憶に残っている。東京での体験と全く違い、全てが面白く新鮮に感じるのだ。例えば寒い日でも暑い日でも一生懸命窯に陶器を運ぶ焼き物屋さんの姿が家から見えたり、ウナギ屋さんからは雲のようにもくもく漂ってくる煙と香ばしい匂い、びっくりするほど真っ黒な味噌おでんの美味しさ。また、近所のお祭りの準備ではみんなで仲良く飾り物を作りながら過ごす楽しい雰囲気、居酒屋に入れば初対面にもかかわらず隣に座った人たちに声をかけられる、しかも強烈な東濃弁で！！それが嬉しく、深く心に響く。多治見が私にこういった感動をもたらしてくれたのは現地の人々のおかげだろうと強く感じている。この地方には美濃焼をはじめとした素晴らしい文化、産業がたくさんあるが、それは多治見のユニークで温かい人たちから生まれたということを感じている。海外の人達には多治見人の面白さや、日常生活を通して、文化産業まで紹介したいと思っている。



Mimir (ミミル) と多治見市観光協会は、今年度からインバウンド（訪日外国人旅行）誘致を目指し、ウェブサイト上でVR（仮想現実）技術を使った情報発信を行います。今後、ハンスさんが会員の皆様のお店を訪ねて取材のお願いをすることがあるので、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 4月の活動状況 うながっぱ出演🤖

- 4/1 輪之内千本桜まつり（輪之内町）🤖
- 4/2 美濃民芸陶器の里 高田焼まつり🤖
- 4/7 omiya リニューアルオープン
- 4/8 全国トヨタカーラサーブ技術コンクール（物販）  
| たじみ陶器まつり西通り運営協力
- 4/9 お祭り会場（本町・市之倉・滝呂）🤖
- 4/18 中京圏メディアキャラバン🤖
- 4/22 全国トヨタサービス技術コンクール（物販）
- 4/25 多治見市観光協会解散理事会  
多治見市観光協会解散総会  
（一社）多治見市観光協会設立総会
- 4/30 全日本うまいものまつり（モリコロパーク）🤖

### 「TREE by NAKED」 駅北にオープン！

多治見駅北口から徒歩30秒、虎渓公園広場の隣に完成したデジタルアート体験施設 TREE by NAKED。こけら落としのイベント「SWEET by NAKED」(4/28~9/3)では、プロジェクトマッピングで投影される映像と本物のお菓子を組み合わせ、物語の中にいるような不思議な世界を体験できます。総合演出の NAKED 代表 村松亮太郎氏はオープニングセレモニーで「日本一あつい多治見を日本一甘い町にしたい」と意気込みを表明しました。今後、観光協会では若い世代向けにモザイクタイルミュージアム等と組み合わせて発信をしていきます。



### 募集

#### 体験プログラムの募集予告

昨秋まで「美濃焼こみち」として開催してきた東濃地域の魅力的な体験を集約したイベントを、今年から多治見市観光協会が行います。地域の隠れた魅力を発掘して光をあてて、普段できない体験をしてもらうことで町のファンを増やしていきます。募集内容を改めて案内するので、是非ご参加ください。

《スケジュール》

開催期間 2017年10月~11月末

開催内容 多治見と周辺地域の方が、観光客向けの体験プログラムを考えて実施する。

募集内容 作る・めぐる・学ぶ・味わう・みながく  
各カテゴリに該当する日帰り体験

### 募集

#### 情報・チラシをお待ちしています！

観光協会の窓口には、個人観光客の他、団体旅行客からの資料請求、テレビ・雑誌等メディアからの情報提供依頼が寄せられています。会員の皆様の店舗パンフレットや、イベント・商品のチラシ、情報等を窓口へ届けていただければ発信することが可能ですので是非ご活用ください。

《これから募集したい情報》

- ・暑い多治見の涼しいメニュー、商品・体験
- ・ユニークな名物主人のいるお店
- ・多治見の新しい土産品
- ・子供と一緒に楽しめる体験ができる場所

会費の振込み（平成29年度分）は同封の振込用紙にて6月末日までにお願ひします。